

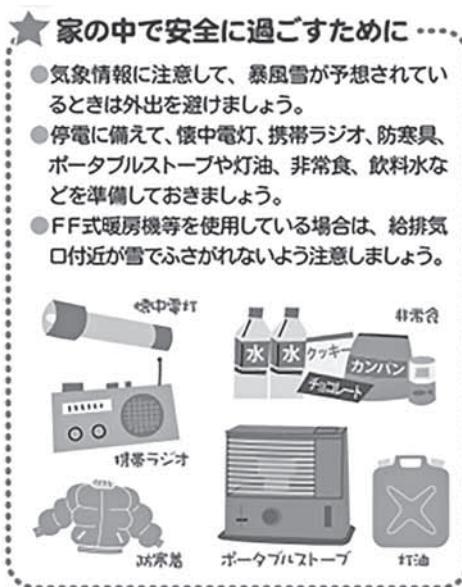
暴風雪への備え

暴風雪は、冬期において発達した低気圧が北海道付近を通過するときや、強い冬型の気圧配置のときに発生し、猛吹雪による視界不良や吹き溜まりによる車の立ち往生など交通障害が起きる可能性があります。

車が立ち往生して埋もれてしまった場合には、マフラーが雪で詰まり一酸化炭素中毒を起こしてしまう危険性があります。また、暴風雪時には外出を控えることが基本ですが、着雪や強風により電線が切れて停電が発生し、照明や暖房器具が使えなくなるといったおそれもありますので、停電に備えた準備も必要です。

気象台では、暴風雪によって重大な災害が発生するおそれがあると予想した場合に「暴風雪警報」を発表し、警戒を呼びかけています。特に、気象情報で「数年に一度の猛ふぶき」「外出は控えてください」と呼びかけた場合は、厳重な警戒が必要です。暴風雪の被害にあわないよう日頃から備えるとともに、気象庁ホームページや携帯電話アプリ、テレビ、ラジオなどで雪の状況や最新の気象情報を確認しましょう。

日常から暴風雪に備える



★ 止むを得ず車で外出するときは…

- 天気の急変などにより車が立ち往生することを想定して、防寒着、長靴、手袋、スコップ、けん引ロープなどを車に用意するとともに、十分に燃料があることを確認しましょう。



「暴風雪への備え」についての各種リーフレットは、下記札幌管区気象台ホームページよりダウンロードできます。



(札幌管区気象台)

お問い合わせ 札幌管区気象台天気相談所 電話：011-611-0170

友好交流町（高知県本山町）親善訪問事業の募集期間延長（2回目）について

令和7年度に友好交流町である高知県本山町に訪問する団体の募集を令和7年12月26日（金）まで延長いたします。本事業を活用する団体には、訪問経費の一部を最大35万円助成いたします。

※令和8年3月31日までに3名以上のグループで本山町へ訪問することが助成の要件です。

※助成対象団体が決定され次第、募集を停止いたします。

※親善訪問事業の詳細は町公式ホームページにて確認できます。QRコードからアクセスしてください。

お問い合わせ 総務課企画係 電話：0125-68-2111



(町公式HP)

令和7年度 町民まちづくり活動応援補助金活用事業

町民まちづくり活動応援補助金を活用して実施された事業を紹介します。この補助金は、町民の皆様が主体となって実施するまちづくり事業に対し補助をするもので、今年度は3団体が採択されました。

○絵本遊びの会（代表 渡辺 裕子さん）

フィリピン・ミンダナオ島で「ミンダナオ子ども図書館」館長として絵本の読み聞かせを行いながら、現地に住む子どもたちの生活支援をしている松居 友氏を招き、「生きること」に関する講演会と、絵本読み聞かせ会を開催しました。



○浦臼大収穫ハロウィンパーティ実行委員会（代表 笹木 菜津実さん）

10月25日（土）浦臼大収穫ハロウィンパーティを開催しました。
イベントでは仮装して近隣の商店や住宅を巡る「ちびっこ仮装行列」や景品の当たる「仮装コンテスト」などを行ったほか、地元農産物を使った料理を提供しました。



○浦臼さくらの会（代表 浅木 富治雄さん）

緑豊かな環境づくりを推進することと、美しい景観を形成する目的で町木であるサクラを植樹しました。また、秋には降雪に備え冬囲いを実施しました。



今年度採択された3団体の事業を紹介しました。来年度の募集については内容を決定次第広報誌などでお知らせします。

お問い合わせ 総務課企画係 電話：0125-68-2111